

会派研修

新政会 山梨県竜王町、敷島町 双葉町合併協議会視察



竜王町役場にて

新政会では二月四日〜五日山梨県竜王町・敷島町・双葉町合併協議会と南アルプス市桃源文化会館の研修視察を行った。

竜王・敷島・双葉町合併協議会研修について

昨年十二月十二日に合併協議会を締結。合併の期日を本年九月一日とし新設合併とする。新市は甲斐市。事務所は当分の間、竜王町に分庁方式。議員の定数及び任期は一年八ヶ月延長し在任特例後30人とする。任意協はつくなかった。平成十四年四月合併協議会設置。十五年五月〜六月新市将来構想（全戸配布）を基に住民説明会（三町で32回。その後六月から七月にかけて住民意向調査（二町）住民投票（一町）を実施。意向調査は70%以上・住民投票は60%以上で民意を確認。合併をしていくという前提が必要。小意をすて大道にたつこと。障害があるのでやめようでは成功しないこと。議員の特例延長にはなぜという質問が多かった。住民説明会には協議会

の委員さんにも出席を願い協力をいただいたこと。広域行政で三町合同は火葬場のみ。消防・ごみ・上下水道は別々。成功理由は三町が近くにあること。平成三年十二月に双葉インターチェンジ建設で三町で期成同盟会をつくり、いっしょに運動していたことなど話されていた。

桃源文化会館の視察

昭和五九年に完成。延面積5896㎡、総事業費24億3千万円。音楽ホール・結婚式場・会議室をそなえた施設。音楽ホールにはフランス製パイオルガンを設置、収入割合は会館使用料が48%結婚式などの桃源閣利用料が29%、自主事業収入が32%。稼働率はホールで56%・桃源閣119%・平均で57%とのこと。委託料として市から人件費分5300万円を支出。会館利用促進の為一年前より予約。結婚式が少なくなっている（60組あったときも。）

小川地区衛生組合議会報告

平成十六年度第一回組合議会定例会は、去る二月七日、午前十時より開催されました。提出された議案は条例三件、予算二件、その他議員提出議案一件が上程され、全て原案通り可決されました。また閉会中の特定事件に対する委員長報告が行われました。

△議案第一号―組合職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び組合技能職員の給与の種別及び基準に関する条例の一部を改正する件

△議案第二号―一般職の職員の給与の特例に関する件

△議案第三号―し尿処理施設建設基金設置条例の一部を改正する件

△議案第四号―平成十五年小川地区衛生組合一般会計補正予算（第三号）は既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ一六四九万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ二億六七三〇万円とする。

△議案第五号―平成十六年度小川地区衛生組合一般会計予算は、歳入歳出それぞれ二億七六八万九千七百円と定める。

△議員提出議案第一号―特別職の職員で非常勤のもの報酬に関する条例の一部を改正する件。

区分 町村名	衛生費		計			
	し尿処理費	じん芥処理費				
小川町	148,671 ^(FPI)	33.92 ^(%)	245,689 ^(FPI)	39.52 ^(%)	394,360 ^(FPI)	37.21 ^(%)
嵐山町	89,742	20.48	135,779	21.84	255,521	21.28
滑川町	67,686	15.45	86,525	13.92	154,211	14.55
都幾川村	55,188	12.59	62,168	10.00	117,356	11.07
玉川村	44,302	10.11	51,631	8.31	95,933	9.05
東秩父村	32,641	7.45	39,870	6.41	72,511	6.84
計	438,230	100.00	621,662	100.00	1,059,892	100.00

会派研修

日本共産党 市町村合併と水道水源 保全条例について 西東京市 南アルプス市 箕輪町 視察



視察風景

二月三日・四日の両日、市町村合併と水道水源保全条例の制定について、西東京市、長野県南アルプス市、箕輪町を視察しました。市町村合併では西東京市、南アルプス市は合併を行った市であり、箕輪町は合併をしないことを宣言をした町であります。この視察の中でわたしたちが注目したのは箕輪町です。

箕輪町の合併状況と 水源保全条例

箕輪町は生産人口の多い町です。合併について住民投票を実施しています。この住民投票にあたり、二七カ所の住民説明会を実施しました。「町の将来を住民に知ってもらう」こうした姿勢が行政・議会がしっかり持っていることです。そのうえ一七歳から一九歳の若者にも意識調査をしています。どれもが合併反対を選択しました。

また、水道水源保全条例の制定は、長野県の水資源保全条例の制定に基づいて近隣町村を含めて作られたものですが、水道水の確保

だけでなく、条例制定後産業廃棄物の持ち込みや不法投棄もなくなつたと言います。（行政と議会議長さんに対応していただきました）

西東京市の合併 その後について

西東京市は平成十三年一月に田無市と保谷市が合併して出来た市です。しかも両市は昭和四十年頃にも合併の話があつたそうです。新市がどうなつたかについて指摘がありました。第一は市民の融和については、市長選で両氏が立候補し激しい選挙戦が行われ一体感の市政に疑問が残つたこと。第二は市民サービスは高く、負担は低くという点では、行政改革を進めること、職員の削減、保育料の見直しなどが行われており、将来どうなるか解らない。第三は、市民サービス、窓口部門を両市に置く二庁舎体制をとっているがいつまで出来るかが課題。市税の落ち込みにより財政確保が困難になっているなど、合併後の課題も深刻になっていることとす。

比企広域市町村圏組合議会報告

平成16年第一回比企広域市町村圏組合議会 (平成16年2月19日)

- 平成16年度予算
一般会計予算
歳入歳出1億3700万円
- 消防特別会計予算
歳入歳出31億4400万円
都幾川・玉川分署建設工事費
2億4500万円
- 都幾川分署消防ポンプ車
3500万円
- 東松山消防署救急車
3200万円
- ふるさと市町村圏基金特別会計予算
歳入歳出1610万円
- 斎場及び霊きゆう自動車特別会計予算
歳入歳出1億5600万円
施設等管理委託料
2318万円
火葬炉改修工事
1596万円
- 介護認定審査会特別会計予算
歳入歳出6950万円
認定審査コンピュータ利用料
306万円
認定審査会開催予定回数
265回

市町村名	人口(人)	負担金 - 一覧			
		一般会計	消防特別会計	斎場・霊きゆう車事業会計	介護認定審査会特別会計
東松山市	89,804	35,690	1,053,415	26,092	18,839
滑川町	13,222	8,225	212,930	4,505	3,987
嵐山町	19,313	10,409	300,268	6,222	5,534
小川町	37,065	16,776	475,788	11,226	9,910
都幾川村	8,256	6,444	162,469	3,105	3,353
玉川村	5,734	5,538	122,922	2,394	2,642
川島町	23,367	11,863	7,365	6,245	
吉見町	22,700	11,623	330,786	7,177	5,985
鳩山町	16,677	9,464			
東秩父村	4,032	4,928	109,332	1,914	2,505
合計	240,170	120,960	2,767,910	70,000	59,000